

2023年7月

緩和ケア認定看護師の紹介

2022年に緩和ケア認定看護師を取得し、今年度より3階東病棟及び院内で活動することになりました。患者さんやご家族の抱える苦悩を理解するために、患者さんとの対話からこれまで何を大切に生きてきたのかということ丁寧に取り、多職種でケアをしていきたいと思っています。緩和ケアは生命を脅かす病に関連する問題に直面している患者さんやそのご家族を対象としており、がんだけでなく心不全などの非がん患者さんも対象としています。つらい症状や不安・落ち込みなどの精神的苦痛を和らげ、患者さんやご家族が安心して治療に取り組み、自分らしい生活が送れるようサポートしていくことを目指しています。

現在の活動について紹介させていただきます。

活動日

毎月第2・第3月曜日



活動内容

3東病棟入院中の患者さんを対象に、主に以下のような活動をしています。

- ・ 苦痛のマネジメント
- ・ 病状説明の同席やその後の思いの確認
- ・ 意思決定支援
- ・ エンゼルケア、グリーフケア
- ・ 病棟でのカンファレンスの開催
- ・ 緩和ケアチームラウンド など

緩和ケアチームに所属しており、緩和ケアチームのメンバーや主治医、病棟看護師と協働しながら一緒に考えてケアをしていきたいと思っています。毎週月曜日の午後には緩和ケアラウンドを実施しています。お気軽にお声がけください。よろしくお願ひします。

がんと栄養について

Q: がん患者に栄養を入れると、「がん」が育つのか？



→ 栄養を入れても入れなくてもどちらにせよ「がん」は育ってしまいます。

「がん」は宿主がやせても育つ

がん細胞は自ら分裂して増殖するエネルギーを得るため、糖質（炭水化物）の摂取を減らし、がん細胞の栄養源を枯渇させるという考え方がありました。しかし、糖質の摂取量が少なくなると、がん細胞は骨格筋のアミノ酸や脂肪組織由来の脂肪酸を分解することで増殖のエネルギーを得ようとするのです。

栄養不良は「がん」だけでなく生体の死を招く

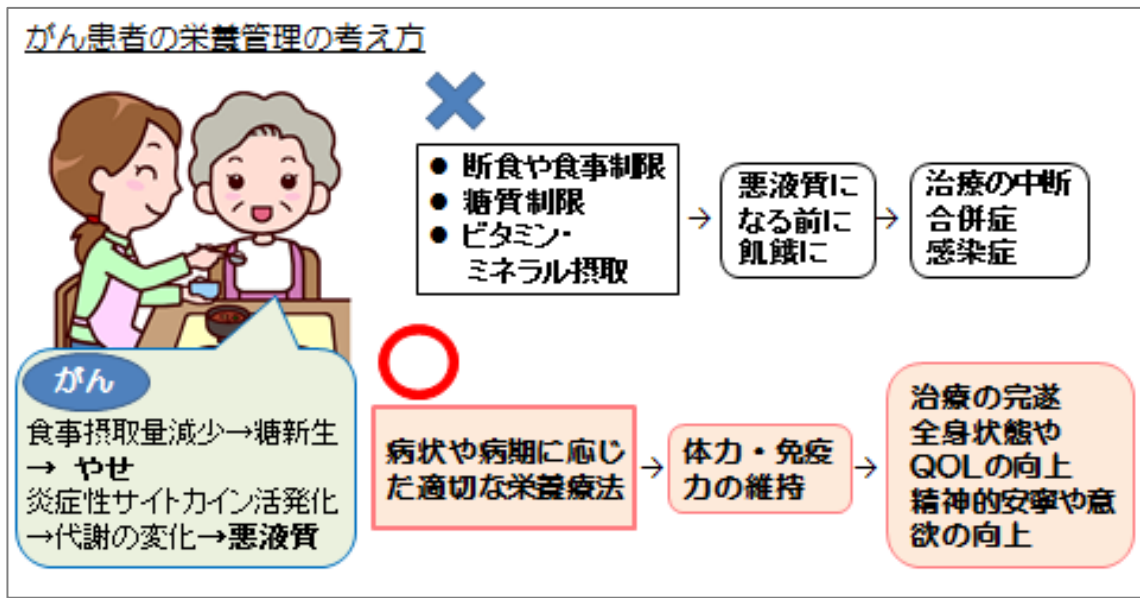
栄養を入れればがんも育ちますが、入れなければがん細胞はもとより生体の死を早めることとなります。

悪液質は、全身の炎症反応の亢進

がんによる低栄養の主な原因は、サイトカインの活性化やホルモン分泌の異常です。具体的には、インスリン抵抗性の亢進、体脂肪の減少、タンパク代謝の亢進などが起こります

がん患者でも栄養管理は重要

患者の体力や免疫能を維持するためには、栄養状態を評価し悪液質の病期を見きわめた上で、適切な栄養療法を選択することが必要です。



がん悪液質に対する飲み薬「エドルミズ」

- ・ 非小細胞肺癌、胃がん、膵がん、大腸がんにおけるがん悪液質に適応があります。
- ・ 脳の食欲中枢に作用して食欲を増進させる傾向が認められています。
- ・ 脳下垂体に作用し、成長ホルモンの分泌を高めることで筋力を作り体重を増加させます。

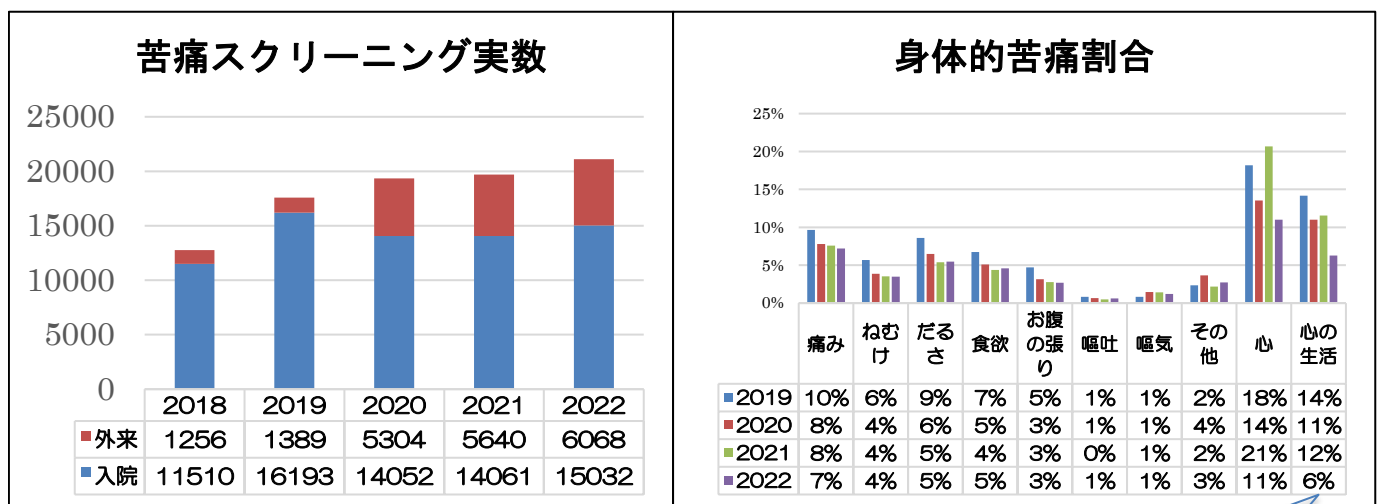
出典：矢吹浩子編、山中英治監修：ナースのためにナースが書いた ココが知りたい栄養ケア, 照林社, 2016

緩和ケア活動報告

全人的苦痛スクリーニング状況

近年、がん患者、ICUに入室するような病状の患者、心不全や呼吸不全の患者に対して、全人的苦痛スクリーニングを行うことで、適切な対処やスムーズに緩和ケアチームの介入が行え、患者のQOL向上につながると言われています。

当院では、年々、全人的苦痛スクリーニング件数実数（特に外来）の実績が増えています。しかし、苦痛に思っている患者数は減ってきています。



心の辛さが生活の支障になっている割合

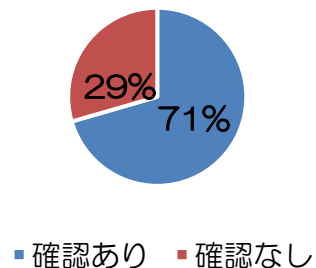
緩和ケアチームへ連携状況

しかし、残念ながら苦痛スクリーニングで緩和ケアチーム介入希望したにもかかわらず、その思いを確認できずに退院している患者がいる状況がわかってきました。

全人的苦痛がある患者に対して、専門的な緩和ケアチームで関わることで、早期の苦痛緩和、QOL向上、延命効果にもつながるため、是非引き続きご協力をお願いいたします。

* 苦痛スクリーニング状況について、
2023年日本緩和医療学会にて発表してきます。
(緩和ケアチーム)

緩和ケアチーム依頼内容確認状況



■ 今回のオススメの書籍をご紹介します！



がんと栄養で参考にした書籍です。さまざまな病態における栄養管理について、Q&Aでわかりやすく解説されています。

「ココが知りたい栄養ケア」
出版社：照林社
編集：矢吹 浩子



鎮痛剤など苦痛の緩和のための薬の使い方に加え、こころのつらさを癒やす声かけなども具体例が記載されていて、すぐに実践に活かせます。

「がん治療のための緩和ケアハンドブック」
出版社：羊土社
著者：吉田 健史



公立学校共済組合 関東中央病院看護部